

## ②クロス下地（クロスを剥がさずにそのまま上から塗る場合）

クロスがしっかりと付いている平坦な壁面であれば、クロスを剥がさずにそのまま塗れます。下地に剥がれやめくれ、凹凸などがある場合はパテ等で下地調整をしてから塗布してください。



リフレパウダー希釈水\*を使ってクロス表面に付着したホコリやヤニ等の汚れを丁寧に落としてください。

\*水 1ℓに対してリフレパウダー 1～2gを溶かしたものを。



継ぎ目などに剥がれがある場合は事前に接着します。



段差などがある場合はパテで平らにしておきます。



パテ乾燥後、紙ヤスリをあてて平滑な面を作ります。作業後、まだ段差がある場合は平滑な面ができるまでパテ塗り→ヤスリがけを繰り返してください。



平滑な面ができたならパテの粉を取り除きます。濡らして固く絞ったタオル等でよく拭き取ってください。パテの粉が残っていると接着不良を招くおそれがあります。



リバーシシーラーを1回塗布してよく乾燥させます。



ローラーまたは刷毛でリバーシコート塗布します。リバーシコート仕上げ（P.10参照）にする場合は、下地が見えなくなるまで複数回塗布してください。

## ③コンクリート・モルタル面



施工面がヤニやホコリ等で汚れている場合は水で濡らして固く絞ったタオル等で拭き取ってください。汚れが落ちにくい場合はリフレパウダー希釈水で拭き取ってください。



コンクリート・モルタル面にリバーシシーラーを2度塗ります。



リバーシシーラー乾燥後、水性シールパテ（シーラー・パテ両方の効果）で段差や凹凸のある部分にパテ処理をして壁面を平らにします。

\*ヤヨイ水性シールパテ、または同等のパテをご使用ください。



パテが完全に乾いたら一度紙ヤスリをかけ、さらにもう1回パテを塗ります。



パテ乾燥後、紙ヤスリをあてて平滑な面を作ります。作業後、まだ段差がある場合は平滑な面ができるまでパテ塗り→ヤスリがけを繰り返してください。



平滑な面ができたならパテの粉を取り除きます。濡らして固く絞ったタオル等でよく拭き取ってください。パテの粉が残っていると接着不良を招くおそれがあります。



ローラーまたは刷毛でリバーシコートを塗布します。リバーシコート仕上げ（P.10参照）にする場合は、下地が見えなくなるまで複数回塗布してください。